

落下シュート用FGセンサ式 固形食品金属異物検査機

豊橋技術科学大学 工学研究科 教授 田中三郎
アドバンスフードテック株式会社 鈴木周一

▶〈関連ページ〉14ページ

狙い 従来のサーチコイル式検査機の価格は素晴らしいが、“安全・安心”の時代に相応しい検査機とは言い難い。最優先で考えるべきは、誤検出がなく確実に金属異物を検出し除去することである。特に従来のサーチコイル式においては、食品中の水分、塩分の影響及び温度により誤検出が発生しやすい。又アルミ包装等内の金属異物を検知できない。そのため本金属異物検査機では、食品中の水分、塩分及び温度による誤検出の少ない、又アルミ包装等内の金属異物が検知可能な金属異物検査機を開発する。本装置は、良品、不良品の判別機構も備える。

用途 各種の包装機から排出される小物商品やペレットの検査等

特長

- FGセンサを用いたシュートを落下する固形食品及びペレット等に混入する金属異物を自動検出する装置。
- 検出機がコンパクトで安価で、且つ、維持管理費が殆ど負担にならない装置。

仕様

機器寸法／機幅1200×奥行400×高さ1500mm

検査製品寸法／幅100×高さ60mm

ノイズ低減／CPUによる特殊演算

操作盤／波形表示、閾値等設定、異物履歴保存、

パトライト、ブザー等



図1 検査機外観

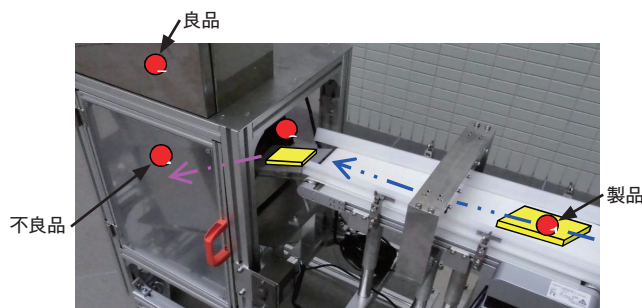


図2 良・不良判別

■お問い合わせ／アドバンスフードテック株式会社 代表取締役社長 鈴木周一
e-mail : suzuki@aftweb.co.jp 電話番号 : 0532-29-9033 FAX : 0532-29-9035

■特許の有無 : 無